

安全衛生新聞2022年

発行日：3月1日 発行人：イタックス中央安全衛生委員会



私たち中央安全衛生委員会は、皆さんの健康・安全・安心を願って活動しています。

※働く上で知っていてほしい、労災について※

労働災害とは、労働者が労務に従事したことによって被った**負傷、疾病、死亡**などです。

2月の労災発生は以下の通りです。

業務中、通勤退勤時の事故・・・死亡	0件
傷病程度休業4日以上	0件
傷病程度休業4日未満	4件

業務中や通勤中に事故が発生したら、なるべく病院受診の前に、責任者や担当者へ連絡をして一緒に病院へ行き、書類の事など一緒に確認するようにしましょう!!!

事故の状況を早急に確認して対策する必要があるため、**管理者への連絡は、すばやく**お願いします!!

思わぬところでの労災も発生しています。また、冬は寒さで体の動きが鈍くなっていることもあります。就業前にストレッチして予防したり、普段から出来る予防策をしていきましょう!!

SDG s を考えよう



3 R その①リデュース×SDG s

SDG s を考えるテーマは今月から3回にわたり、3 R についてお伝えします。まず1回目は「**リデュース**」です。ごみの排出削減で最も優先されるのがリデュースです。これはそもそもごみとなるものを減らす**発生抑制を目的**としています。はじめからごみとなるものを購入したり、持参したりしないよう心がけることを謳っています。最近ではレジ袋の有料化で皆さんも【エコバッグ】持ち歩いているのではないのでしょうか。エコバッグにもプラスチック製のものが多いですが、一つのものを長く使うことで環境負荷の軽減に貢献することができます。リデュースを行うメリットは、**エネルギーの使用を抑えられること、二酸化炭素の排出を抑えられること、コスト削減になること、ごみ処理にかかる費用の削減になること**です。皆さん意識

しましょう(^^) /

SDG s とは・・・SDGsとは

「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称です。SDGsは2015年9月の国連サミットで採択されたもので国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。17の大きな目標と、それらを達成するための具体的な169のターゲットで構成されています。



ここ最近よく耳にするのが「ウイルスメール」の存在ですよね。毎日のようにニュースで新たな手口や実際に届いたメールの内容が公開されていますが皆さんは大丈夫ですか？注意していますか？メールを介してウイルスをばらまく「Emotet（エモテット）」は直近で感染が爆発中とのこと。「不審なメールはすぐ分かるから大丈夫(´ω´)」と書いていても、どうも手口が巧妙なのです。

1台のPCがこのウイルスに感染すると、そのPCに保存されているメールアドレスに大量のウイルスメールがばらまかれます。また、実際に自分がやり取りしたメールから返信メール方式でばらまかれたり（Re:となっているから気付きにくい!!）、本文が短く「ご確認お願いします」と添付ファイルが付いています。そこからウイルスに感染するそうです・・・恐ろしいですね。見たことのないアドレスからのメールは添付を絶対に開かないようにしましょう！

その他、個人のプライベートメールに、よく聞く＆利用したことのある有名企業からのURL付きのメールでカード情報を盗まれたりということも頻発しているようですので、気を付けましょう⚠

※気を付けるポイント

自分が実際に使用している企業の会員宛のメールだったとしても、本当に安全か分からないメールが届いたらそのメールからではなく、自分でインターネットで検索して正規の企業HPからアクセスするなど念入りにした方がよいです◎

ネット社会だからこそその被害ですが、身を守るための情報収集しましょうね!

今月の
サラメシ

先月久しぶりに「サラメシ」復活いたしました！さて今回は総合管理室の川崎さんのお弁当です♡いつも色味も綺麗で栄養バランスばっちり!!完璧なお弁当ですよ～(^^) / 一つのお弁当に「赤・緑・黄色」をバランス良く詰めるには日頃から野菜を常備しているってことで素晴らしい!! 来月は誰にしようかなあ～！？お楽しみに♪



発行人：鹿児島安全衛生委員会メンバーです★

MAX イタックス



お知らせ☆電話やメール、面談でメンタルヘルスへの相談受付けています。
お仕事でお悩みの事などあれば、イタックスの相談メールか相談電話にご連絡ください☆共に受付は24時間OKです。返信は時間帯や曜日により翌日以降になる可能性もあります。

✉soudan@itaxweb.co.jp
電話☎0120-10-2430（社員番号必要です）
担当者のみに分かるようになっていきますのでご安心を！
使用方法が分からない場合は、中央安全衛生委員会までご連絡ください。
(099-210-2430)

